

JASCT

ニューズレター

第6巻第2号

昭和62年(1987年)5月

発行人: 松本清一 印刷所: 絢文社

「第7回日本性科学会」のお知らせ

日 時 昭和62年5月10日(日) 10時~5時
会 場 仙台市 宮城県医師会館 5階ホール
学 会 長 長池博子(長池優生保護相談所所長)
会 費 3,000円

プ ロ グ ラ ム

10:00 開 会
挨拶 第7回日本性科学会会長 長池博子
JASCT会長 松本清一

10:15 基調講演
10:30 特別講演 座長 大井 康(日母宮城県支部長)
「性に関する法律」 東北学院大学教授 鈴木ハツヨ

11:15 教育講演 座長 高橋 克幸(国立仙台病院産婦人科医長)
「セクソロジー事始め」 前小山市市民病院長 石浜 淳美

12:00 昼 休 み
展示: 性と芸術(絵画・書・他) 5F教室(参加会員に限る)
長谷川直義先生コレクション 石浜淳美先生蔵他 諸先生方の御厚意による展示品です。

13:00 一般演題
14:40 特別講演 座長 斎藤 一夫(日本母性保護医協会副会長)
「被害者なき犯罪」 元警視庁技官 小野 常德

15:25 教育講演 座長 長田 尚夫(聖マリアンナ医科大学泌尿器科教授)
「インポテンス性治療の現況」 東邦大学医学部泌尿器科教授 白井 将文

16:10 教育講演 座長 野末 源一(日赤医療センター副院長)
「医原性性障害の諸相」 都立駒込病院心療内科医長 河野 友信

16:55 閉 会

日本性科学会はJASCT会員に限定したものではありません。一般演題も非会員から多数応募されています。会員、非会員を問わず広く御参加されますようお願いいたします。
なお、御不明な点がありましたら、JASCT事務局までお問い合わせ下さい。

Vol. 6

2

JASCT事務所 長谷クリニック内 TEL 03(475)1780

〒107 東京都港区青山1-1-1 新青山ビル西館3F

Sexology 事始め（第3回）

前小山市市民病院院長 石 濱 淳 美

戦後のいわゆるトルコ風呂こと始めは、昭和26年銀座にできた「東京温泉」であろう。東京温泉を作ったのは、九州博多在の人であると聞いている。

当時大衆浴場の入浴料は100円で、タオル、石けん、髭剃りが付き、個室（2人用）は500円であった。

大衆浴場には、パンティー、ブラジャーだけのミス(?)トルコ嬢がいて、客の背中を流してくれたものである。

この東京温泉は、洗面道具がなくても用が足りた上に、早朝から夜中までいつでも入浴が出来たので、寝台で上京した東北、九州からの旅行客で大繁盛をした。

その上、このトルコ風呂は健全営業で（休日や勤務外は知らない）、ミストルコは単に背中を流すだけ、個室でも肩や手足をもんでくれるだけであった。そのため大学教授からヤクザまで、あらゆる階層の客が訪れた。

トルコ風呂という名前の語源は不詳であるが、風呂好きの日本人に、トルコのサルタンのような気分を味わって貰おうと名付けたといわれている。

そのためミス・トルコは指名も出来ず、浴室で手を握ることも出来ず、それどころか当時お客と示し合わせて、外でお茶を飲んだだけでもクビになったといわれている。

そのうち、吉原、玉の井あたりの旧遊郭の業者が、この東京温泉の個室をまねて、スペシャル・サービス付のトルコ風呂というものを開業した。

当時は朝鮮動乱の最中で、東京温泉の個室におけるトルコ嬢のサービスにGIが感激し、まだ貴重品だった石けんや洋モクをトルコ嬢に与え、「コレ、ワタシノスペシャルサービスネ」と云ったという。スペシャル・サービス付トルコ風呂は、こうして始まったと云われている。（山口賢裕著「異色ルーツ・ブック」より）

この、エロ・サービス付トルコ風呂は、その後またたく間に全国に拡がり、東京では池袋、新宿、浅草などに、アッという間に30～40軒も出現した。

しかし、そうした本番サービス付トルコ風呂は、当局の摘発するところとなり、当局が風俗営業法（昭和23年法律第122号）の取締規則を改正すれば、すぐそれをくぐり抜けるという有様で、当局と業者との知恵比べが続いて今日に至っている。

たとえば、本番をやれば摘発されるので、止むなく客のマスターベーションを、トルコ嬢が代って行うという所が現れた。昭和28年頃、浅草トルコ朱雀が始めた。これがいわゆる「オスベ・サービス」の事始めである。

あるいはまた、内部が見えない個室が御法度となるや、個室のドアに30センチ程の素通しガラスをはめ、いざという時にはそのガラス窓の上に客の衣服かけるといった具合である。

なかでもトルコの傑作は、川崎堀之内の某トルコ嬢が考案した、いわゆる「泡踊り」というものであろう。これは自分の体に石けんの泡を塗り、寝ている客の上に重なって、自分の体をスポンジマットの代りに動かすというものである。

泡まみれのサービスに、客はたちまち昇天し、このサービスが受けてたちまち大評判となった。

またこれが週刊誌に報ぜられるや、たちまち関東一円に拡がり、発明者の彼女には、連日指名の客が行列をつくったと伝えられた。そして、この石けんサービスは、関東一円のみならず、またたく間に全国に拡がり、これがいわゆる「ソープ嬢」「ソープランド」の事始めとなった。

これが科学の発明であれば、特許もとれたであろうし、発明者は億万の富もかちえたであろうが、特殊な発明考案であったので、億万長者にはなりはぐったようである。

しかし、堀之内のこの発明があったお蔭で、先の東京温泉が昭和61年の末限りで36年の幕を閉じるなかにあって、こちらの方のトルコ風呂は、将来とも隆盛を保つことであろう。しかしトルコ風呂の名前だけは、外交上の問題ともなっていて、2年程前からトルコの名前が消え、代ってこれもソープランドとなっている。

JASCT カウンセリング室からの近況報告

JASCT カウンセリング室 堀 一 子
カ ウ ン セ ラ ー

昭和59年、JASCTにカウンセリング部門が創設されてから、私達は数多くの性の悩みに答えてきた。その来談者数は今日までにおよそ下表に示すまでになっている。

〔 男性 〕							〔 女性 〕						
年齢	20才未満	20代	30代	40代	50代	60才以上	20代	30代	40代	50代	60才以上	不明	
人数	4	32	116	18	13	8	42	25	11	1	0	2	
男性 191 名							女性 81 名					計 272 名	

来談者の年齢層は、男性は30才代（61%）、女性は20才代（52%）が多数を占め、およそそれぞれの結婚年齢期に符合している。相談内容は、女性の来談者の「夫のインポテンスについての相談」を含めると、男性のインポテンスが半数以上（139例、51%）にのぼる。従って未完成婚のケースでは夫のインポテンスが原因になっていることがもちろんかなり多いのだが、男女双方に原因があり未完成婚のままであるケースも多々みうけられた。またごく最近の傾向として、エイズへの不安から同性愛を直したいというカウンセリングを求めにくるケースも、ちらほらみうけられる。

治癒までの経過は、1～2ヶ月のカウンセリングで直るものから、2～3年を要して完治に至るものまで様々であるが、来談者が前向きにカウンセリングに通うこと、周りの家族の当人（達）を焦らせないようにする協力体制が良い結果を招く上で不可欠のように思われる。

ここにこの3年間に会ったケースの1つを紹介しよう。

初診：昭和60年11月、初診時夫26才、妻25才、結婚歴4年。2人は高校時代に知り合い若くして学生結婚をしたせいか、そのうちなんとかなるだろうという気持で、性の問題もあり2人の間で深刻になることもなく、数年を過ぎていた。受診の動機は、妻より後で結婚した姉に子どもが生まれたことがきっかけで、妻が強く子どもを望むようになったことからであった。2人はまるで兄弟のような雰囲気であった。その時までの2人のSEXの状況は、夫は勃起不全、性欲低下を伴う陰内射精不全を主症状とし、妻には性交痛の症状があり、夫が挿入可能なまで勃起しても妻の性交痛のため挿入できない場合と、たとえなんとか挿入できても陰内射精が今だ一度もおこなわれたことがないという状態であった。夫はマスターベーションの経験はほとんどなく、来室時も夢精すらほとんどない状態であった。来室前にそれぞれ泌尿器科、婦人科の受診は済ませており、器質的に問題はなかった。

2人のSEX観および知識は極めて幼く、かつ夫の方は性への抑圧がかなり強いようであった。2人は今まで明かるいところで、SEXを試みたことがなく、また妻は夫の前で着替えをすることすら恥しがっていた。正式の治療を開始するとともに、正しい性知識を与えること、また一時は夫のみのカウンセリングの中で彼の生育歴に焦点を合わせ、精神療法的アプローチもきめ細かくおこなった。

妻の性交痛がほとんど直ると、夫が性器に皮ふ病を患うなど治療は困難を極め、表面上は大きな変化もなく1年余りが経過していた。ところが今年1月、今年になって1回めの来室で、昨年暮れからお正月にかけて5回も性交が完全におこなわれたという報告がもたらされた。そして1ヶ月後には10月出産予定というニュースをもって来室した。妻は少女のように長かった髪を短かく切り、もう明日にも出産を迎えるかのような服装で、終始笑顔を絶やさず最終回の面接を終えていった。

このケースを振り返ってみると、男女双方に原因が認められるケースによくみられるように、一方が快方に向かうと他の一方が問題の改善を阻むような新しい症状を呈し、治療ははかばかしい前進をみないかのように見えていた。しかし二週に一度のカウンセリングに一度も休むことなく熱心に通い続ける中で、治療は水面下で着実に進んでいたのだった。

59年開設以来、私達は300例に近いケースに出会ってきたわけだが、目に見えて順調に治癒していくケースと、ほとんど表面上は変化がみられずカウンセリングを続けてきて、ある日突然完治するケースに大別されるような感を持つ。治療者、来談者双方の諦めることのない熱心な協同作業が成功に結びつくのだらうと……これは、この嬉しいニュースに接したばかりの、今日この頃の私の雑感である。

〔学会のお知らせ〕

出席、発表などに関する詳細はJASCT事務局にお問い合わせ下さい。

第8回世界性科学会議（8th World Congress for Sexology）

期 間： 1987年6月14日～20日

場 所： 南ドイツ ハイデルベルグ市公会堂

◎ツアーのご案内

A案 期間： 1987年6月13日(土)～1987年6月22日(月)

費用： ￥435,000（デラックスホテル使用）

￥399,000（普通ホテル使用）

B案 期間： 1987年6月15日(月)～1987年6月24日(木)

費用： ￥421,000（デラックスホテル使用）

￥388,000（普通ホテル使用）

◎問い合わせ先

ベストジャパン株式会社 セクソロジー会議係

03-295-4111（代）

第38回性科学研究会（The Society for the Scientific Study of Sex）総会

期 間： 1987年11月5日～7日

場 所： アメリカ ジョージア州アトランタ（Westin Peachtree Plaza）

編集部からのお願い

会員相互のコミュニケーションの場として、「交見室」という欄を設けました。

皆様の情報交換の場になることを期待しております。ご意見、ご提案などどしどしご投稿下さい。

届 先 JASCT事務局編集部

〒107 東京都港区南青山1-1-1

新青山ビル西館3F 長谷クリニック内

事務局からのお願い

62年度（昭和61年10月1日～昭和62年9月30日）年会費15,000円をまだ納入されていない方は、
よろしくお願い致します。

手数料が無料となります。会の郵便振替用紙を同封しますので、ご利用下さい。

銀行振込みの場合は、横浜銀行青山支店・普通預金981-042002です。

潤滑ゼリー「マイリ्यूベ」のあっせん

会員の方には特別価格で、潤滑ゼリー「マイリ्यूベ」の斡旋をいたしますので、下記の要領で
JASCT事務局あて、お申込み下さい。

記

1. 申込方法 所定振替用紙による。
（お申込みの方には用紙をお送りします）
2. あっせん価格および申込単価
 - ・ 40g入り 単価 700円（定価 1,200円） 申込単位 12個
 - ・ 120g入り 単価 1,150円（定価 2,000円） 申込単位 6個

※説明用資料および試供品ご希望の方は、JASCT事務局にお申し出下さい。